

令和6年度 シルバーワークプラザにおけるモニタリング状況報告書(年間評価)

○所管課評価

1 組織、職員配置などの実施体制

評 価 内 容
・タイムカード、休暇簿で適切に職員の勤怠管理を行っている。 ・正規職員3名、非常勤職員3名で業務を行い、常時配置する職員の確保に努めている。 ・他団体が開催する研修を活用し、職員の教育を実施している。

2 施設全般の管理運営状況

評 価 内 容
・事業計画書に基づき、会員向けの講習会を開催している。 ・館内及び敷地内の清掃等を定期的に行い、適切に管理している。 ・館内設備等の状態確認を日常的に実施している。 ・消防法に基づく点検、防犯、保守点検等の必要な契約を行っている。

3 サービス向上への取組状況

評 価 内 容
・意見箱の設置によりサービス向上に向けた利用者の意見聴取を行っている。 ・施設運営に関する苦情はなく、大きなトラブルも発生していない。 ・緊急時の危機管理体制を整備している。

4 個人情報の保護

評 価 内 容
・個人情報保護に関する規定等を定め、それに基づいて適切に管理している。

5 経理の執行状況

評 価 内 容
・シルバー人材センターの経理の一部として処理しているが、総勘定元帳には、指定管理業務に要した項目についてマークをつけ、確認できるようにしている。また、消耗品は内訳表で管理している。

6 施設の利用状況

評 価 内 容
・高齢者の就業、研修、会議などの機会を供与することにより、高齢者の能力活用及び社会参加の促進に寄与している。施設利用者数もコロナ禍以前に戻り増加している。 ・市民に向けた区長回覧を利用した広報誌の配布、会員向けには会報を配布し事業の周知をはかっている。

7 市への報告体制

評 価 内 容
・月ごとに利用状況月報、施設の管理状況報告書が提出されている。また、緊急時の案件については、速やかに報告できる体制が整っている。 ・市の施設に関する調査に適切に対応している。

○所管課総合評価

1 指定管理により、充実・改善・向上したサービス

評 価 内 容
・施設管理について、シルバー人材センター会員で対応可能なものは、会員を利用していることで、安価でかつ高齢者の就労機会につながっている。

2 今後の業務改善に向けて、検討・調査が必要な事項

評 価 内 容
・事業はコロナ禍前に戻り、教室の数も増え、利用者が増加している。また、新たな講習会等を検討実施し、利用者数増加のため、工夫している。今後も社会情勢の変化に合わせ、会員に限らない施設の活用方法を検討すること。

○選定評価委員会による評価

評 価 内 容
・施設管理については問題なし。 ・ニーズに合わせ、広く市内高齢者全体が利用できるよう、シルバー人材センター会員に限らない施設の活用方法を検討すること。